調査票１（受講者用）

国立特別支援教育総合研究所研修派遣に関する事後アンケート調査について

（令和２年度受講分）

**※各問の記述欄は、適宜増減いただいて結構です。**

本調査は、国立特別支援教育総合研究所が実施する障害のある子どもの教育に関する指導者研修について、研修方法や内容等のさらなる改善・充実を図ることを目的に行う調査です。研修成果の還元方法や内容について伺うもので、研修修了一定期間後に調査をお願いしています。

つきましては、今回は令和２年度に当研究所の研修を受講された方（以下、「受講者」）について調査を実施しますので、ご多用中誠に恐縮ですが、ご協力くださるようお願い申し上げます。

この調査票は、受講者ご自身がご記入の上、所属長等へ提出してください。なお、受講者名、所属等については、あらかじめ記入されています。

|  |  |
| --- | --- |
| 受講研修名 |  |
| 研修期間 |  |
| 氏　　　名 |  |
| 所属・職名※職務内容等、具体的に補足のこと |  |

※特別支援学校・小中学校等にあっては、対象とする障害種もご記入ください。

また、現在の職務内容等について具体的に記入いただくとともに、所属・職名等に変更があった場合は、お手数ですが訂正願います。

（１）当初、どのような目的（あるいは期待）をもって、この研修に参加しましたか。

（主なものを選んで（３つ以内）ください。）

［　］① 教員等としての視野の拡大

［　］② リーダーとしての素養の獲得

［　］③ 専門的な知識・技能等の向上

［　］④ 国の施策や最新の研究についての情報の入手

［　］⑤ 他県の教員等との交流・情報交換

［　］⑥ 研究所職員とのネットワークの構築

［　］⑦ その他、当面する課題の解決への手がかり（具体例を箇条書きでご記入ください。）

|  |
| --- |
|  |

（２）本研修の成果を、日頃の教育実践等に有効に反映できていると思いますか。

該当する、番号のいずれかひとつに［○］印を付してください。

［　］① とてもそう思う

［　］② そう思う

［　］③ あまりそうは思わない

［　］④ そうは思わない

（３）本研修を受講した結果として、あなたの職務において、役立ったと思われるものは何ですか。

（主なものを選んで（３つ以内）ください。）

［　］① 教員等としての視野の拡大

［　］② リーダーとしての素養の獲得

［　］③ 専門的な知識・技能等の向上

［　］④ 国の施策や最新の研究についての情報の入手

［　］⑤ 他県の教員等との交流・情報交換

［　］⑥ 研究所職員とのネットワークの構築

［　］⑦ その他、当面する課題の解決への手がかり（具体例を箇条書きでご記入ください。）

|  |
| --- |
|  |

（４）本研修の成果の還元方法や内容についてお聞きします。

国立特別支援教育総合研究所では、教員等の専門性の向上を図り、教育実践の充実に資する専門研修、特別支援教育政策や教育現場の喫緊の課題に対応する指導者の養成を図るための各種研究協議会と位置づけ、研修を行って参りました。

これらの研修が所期の目的を果たし、教育実践等に生かされていることを客観的に確認しながら進めることが質の高い研修維持につながると考えています。

つきましては、学校内外において実施した研修成果の還元方法や内容について、該当するものすべてに［○］印を付してください。

［　］① 全国、或いはブロックレベルの研修会、研究会等における助言・事例発表等

［　］② 都道府県・市町村教育委員会等が主催する研修等の企画・立案等

［　］③ 都道府県・市町村教育委員会等が主催する研修等における助言・事例発表等

［　］④ 都道府県・市町村教育委員会等が主催する研修等における講師・指導者等

［　］⑤ 各種教育施策の企画・立案・推進等における指導的な役割

［　］⑥ 地域又は複数校の自主的研修会・勉強会の企画・立案等

［　］⑦ 地域又は複数校の自主的研修会・勉強会における講師・指導者等

［　］⑧ 他校を訪問しての指導・助言等

［　］⑨ 論文や報告書等の作成・配布

［　］⑩ 研究発表会・公開授業等、地域への還元を行う取組の企画・立案等

［　］⑪ 研究発表会・公開授業等、地域への還元を行う取組における助言・事例発表等

［　］⑫ 校内研修の企画・立案等

［　］⑬ 校内研修における助言・事例発表等

［　］⑭ 校内報告会等における研修成果の伝達

［　］⑮ 学校・学級経営の改善に参画（実態把握、校内委員会、ｾﾝﾀｰ的機能等）

［　］⑯ その他（授業実践や研究活動等、具体的な還元方法や内容についてご記入ください。）

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

上記で○を付した事項で、発表等の事例や特に意識して実践しているもの（１～２例程度）について、可能な範囲で具体的にご記入ください。

|  |
| --- |
| （教育委員会等主催事業における講師・助言の事例）（校内における研修・発表会等の事例）（その他の事例） |

（５）研修成果普及の方策について

前問（４）を踏まえ、研修で得た情報や知見等を効果・効率的に教育実践や地域の教育行政に活用するために有用と思われる事項があれば、例を参考としてご記入ください。

また、情報・知見の普及に当たっての課題、又はその課題解決に向けた方途について、具体例があればご記入ください。

＜例＞

① 研究所の研修プログラムの改善・充実

（どのように改善・充実すべきか、具体案があればご記入ください。）

② 研修成果活用に必要な資料や教材の提供

（どのような資料又は教材が必要か、具体例があればご記入ください。）

③ 受講者同士の情報交換、講師等からのアドバイスを受ける環境

（どのような環境か、具体案があればご記入ください。）

④ 成果活用を行う機会の必要性

（どのような機会か、その機会確保の方策について、具体案があればご記入ください。）

⑤ アフターフォロー

（どのような知識・情報が、どのように提供するかの具体例があればご記入ください。）

⑥ その他

（上記以外で、研修成果の活用に有効と思われることがらがあればご記入ください。）

|  |
| --- |
|  |

（６）今後の研修について

今後、当研究所が主催する指導者研修への期待や、改善への具体案等ご意見があればご記入ください。

|  |
| --- |
|  |

ご協力ありがとうございました。

【本件問い合わせ先】

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

総務部研修情報課研修支援室

TEL:046-839-6888、6889　FAX:046-839-6915

e-mail:a-kenshu@nise.go.jp